

糸島市運動公園等整備構想(案) パブリックコメント集計結果

みなさまから寄せられたご意見等に対して、市の対応、検討事項をまとめています。

なお、意見の内容が重複しているものについては、まとめて記載しています。

また、複数の分野にわたるご意見については、分野ごとに記載しています。

※ご意見は要約して記載しています。

No.	意見項目	意見の内容	対応、検討事項
運動公園等について			
1	整備構想「3つの目標」について	施設整備の3つの目標のトップに「糸島市民の生命を守る防災拠点づくり」を位置づけるほうが、落札業者の提案にも強い目標意識をもつことになるのではないかと。	市でも3つの目標で「防災拠点」をどの順番に位置付けるか検討した結果、平常時、市民のみなさまが運動公園を最も多く利用する用途は運動施設であることから、記載の順番となりました。 ご意見のとおり、防災拠点の機能は非常に重要です。 今後市が作成する仕様において、防災面の重要性を強調していきます。
2	構想の詳細な設定について	施設を利用する場合の使用料等の検討がこの構想案には全く出ていない。なぜか。	構想案に利用料やエネルギー源のような詳細な設定がない理由は、以下の2点です。 ○構想が決定後、整備手法や資金調達の検討を順次進めていきます。 このことから構想策定段階では、土地の購入金額や体育館の規模・具体的配置・トータルコストが決定していないため、詳細まで決定することができません。 ○運動公園等の整備にあたっては、PFI手法の導入の検討を行います。(PFI手法とは、民間による事業提案により、資金や経営能力、技術的能力を活用し、低廉で良質なサービスを確保する施設整備運営手法です。) 今後PFI事業により、民間企業による先進的なエネルギー設備などの提案の可能性があります。 民間による提案の幅を広げるためにも、現段階では市が動力などを限定して提案の幅を狭めないように配慮したものです。 糸島の豊かな自然と共生できる、再生可能エネルギーを積極的に導入します。
3		この施設のエネルギー源は何を使うのか。重要な部分であるが構想案には出ていないのはなぜか。 糸島市には無駄に消費されたり、放置されたエネルギー源が豊富にあり、これからの時代、市が市民の先頭をきって再生可能エネルギーの使用をしていただきたい。	

No.	意見項目	意見の内容	対応、検討事項
4	運動公園等の整備の必要性について	財政状況の良くない糸島市が見栄を張って施設を作るよりも近隣市や九大の施設を使わせてもらえば良いのではないかと。	<p>本市に多目的体育館を整備する必要性は、</p> <p>①既存の2つの体育館(築35年以上)の老朽化への対応 ②市町村合併による運動施設の利用範囲拡大・競技種目の多様化への対応 ③大規模災害が発生した際に、避難所や救助隊や全国からのボランティアや支援物資等を受け入れるための自治体規模に応じた防災施設の整備 ④市民の憩いの場の整備・公園面積の確保 です。</p> <p>これら複数の分野にわたる課題を横断的に解決するために、方針・構想では多目的体育館を最優先で整備することとしています。</p> <p>財政面では、ご意見にもあるように、市の財政状況から鑑みても、他自治体にあるような「総合」運動公園は本市には整備が難しいと判断しました。</p> <p>多目的体育館を除く他の運動施設については、既存施設に機能分散しながら配置します。施設整備にあたっては、国の補助金交付金をはじめ、有利な起債やPFI方式の導入し、できる限り市財政負担の軽減を図ります。</p> <p>現在、福岡都市圏自治体間で協定を結び、運動施設や図書館などの公共施設の相互利用を行っています。</p> <p>多目的体育館は、地域の公民館や体育館では対応できないような大規模災害が発生したり、地域の公民館が罹災した場合の避難所として想定しています。あわせて、全国から送られてくる物資集積・配送拠点、救助隊の活動拠点、ボランティアの集合拠点の活用も想定しています。糸島市・周辺自治体が広域で被災した場合、各自治体の施設は当該住民の利用が優先とされます。</p>
5		体育館の新設にあたっては、まず何の為に作るのか明確にして欲しい。防災、文化・教育、健康維持促進など。そこからそれらを目的とした他の施策に過不足がないかを精査した上で、改めて議論すべきである。	
6		自治体として財政破綻が危ぶまれている糸島市が借金が減ってきているとはいえ、基本的サービス・インフラが不足している中であって新たに大事業を行うのは不安である。	
7		超高齢化社会が迫る中、市内のどこかに総合運動公園を作ることに疑問である。歩いて行ける距離で気軽利用できるのは周辺住民のみとなる。車で行く距離でも構わないならば、旧糸島郡内に約200000㎡の総合公園が既にある。	
8		現在糸島市では、22か所の学校施設の体育館、運動場を開放しているが、空き状況が多いため、その利用を促すことで十分であって、今以上の運動施設は必要ない。	
9		現在の糸島の財政状況を見ると実質公債費比率が高く、万が一の原子力災害に備えた予算も必要であって、今以上の債務増大は考えられず、断固反対である。	
10		資料にある、現在の運動施設の一覧には、実際には多く使用されている各校区ごとの運動場や広場が含まれておらず、市に運動施設が少ない印象を持たせ、施設の建設を誘導していると感じる。	

No.	意見項目	意見の内容	対応、検討事項
11	運動公園等の整備の必要性について	糸島市の恵まれた自然を壊して施設や公園を作るのはもったいない。作らないという選択はできないのか。	糸島の豊かな自然環境へ負荷がかからないような配慮をし、自然と共生・調和できる施設にします。
12		整備施設の設計ポイントに糸島らしさが十分見えるものになるようにしてほしい。	「糸島らしさ」を十分に発揮できる運動公園等にします。
13		全国の市町村が、糸島モデルとして参考にするくらいのものを創って頂きたいと願う。	他自治体の参考としてもらえるような運動公園等を目指します。
14	体育館の規模・利用について	大会用の大きな競技施設だと、一般市民の利用が難しく、費用的にも大きくなるのではないかと。多目的の体育館がいくつか(大・中・小など)あり、通常の運動以外のサークルや習い事等でもできるようにしてほしい。	ご意見のように、P28の市民アンケートでも「気軽に予約ができ、利用しやすいコンパクトな施設が集合した施設」の希望が最も多くなっています。 サブアリーナ、多目的運動室を設置し、また、メインアリーナについても通常利用時はコンパクトに分割して利用できるように工夫をします。
15	施設機能【運動施設機能】	「トレーニング室・多目的運動室を求める意見が多く」に賛同する。 トレーニング室には、高齢者健康寿命に対応できるトレーニング機器の設置をしてほしい。	運動公園等は健康増進機能も備えたいと考えています(構想案P30)。構想段階では、具体的な機器の種類等を例示することはできませんが、今後の計画においてみなさまのご要望に応えられるような様々な運動レベルに対応したトレーニング機器を設置します。 構想案の修正 P30 表4-6中「健康増進 概要」に「・健康増進機器の設置」を追記
16	施設機能【交流空間機能】	ぜひ、メインアリーナで「成人式」を開催していただきたい。	現在市内3か所で分散して開催している成人式を、1か所で開催できるよう施設整備を進めていきます。

No.	意見項目	意見の内容	対応、検討事項
17	運動施設機能 (屋外施設) 【公園・広場】	雷山の立地条件を生かした運動公園の構想を期待する。	<p>屋外施設(公園・広場)は、子どもたちがのびのびと遊ぶことができ、健康づくり、市民のいこいの場となることをめざします。(P30交流空間機能 表4-6)</p> <p>また、整備場所の自然環境を生かした魅力ある施設にします。(P9(4))</p> <p>現段階では、土地の広さや体育館の規模・具体的配置等が決定していないため、詳細施設を設定することができません。</p> <p>遊具等のご意見については、今後具体化していく際の参考とします。</p> <p>構想案の修正 P8 「子育て世代から高齢者まで、」を「子どもから高齢者まで、」に修正しました。</p>
18		家族、親子で遊べるような公園にしてほしい。	
19		水辺や木陰があると良い。	
20		夏だけ地面から噴水が出るような場所があると良い。	
21		室外施設が非常に少なく感じる。子どもたちがスポーツに親しむための前ステップとなる五感で体の持てる力を知るきっかけになる場所になるような遊具(例:石でできた巨大多目的遊具、足つぼを鍛える遊具、自然の中で体を動かすことができる設備、芝生など)の設置をしてほしい。	
22		ビオトープや、ザリガニ釣りができるような自然な小川があると良い。	
23		足を洗える水道があると良い。	
24		お弁当が食べられる場所があると良い。	
25		田舎ならではの自然を生かした公園にしてほしい。	
26		福岡市内の大濠公園のような公園にしてほしい。	
27		今津運動公園のような家族で遊びに行ける公園にしてほしい。	
28		のぼり棒やうんていの設置があると良い。	
29		四季を感じる公園にしてほしい。	
30		子どもの四肢の能力を伸ばす遊具の設置をしてほしい。	
31		土や水や火や自然のもの使い、決まりきった遊具ではなく自由な発想で思い切り遊べるプレイパークを設置してほしい。そこで、ボランティアなどの力を多いに活かせる場になれば良い。	
32		背のばしや足ふみ敷石等、子どもからお年寄りまでだれでもすぐに遊びながら運動できる場所にしてほしい。	

No.	意見項目	意見の内容	対応、検討事項
33	施設機能 (屋外施設) 【公園・広場】	公園があっても子どもが遊ばないので必要ない。	市政に対する市民の満足度を調査した市民満足度調査では、公園や運動公園等の整備状況に対する満足度が低い状況であることがわかりました。調査結果をふまえ、子どもたちが楽しくのびのびと安全に過ごせて、また遊びに行きたい、と思うような魅力ある公園・広場にします。
34		ちょっとしたマルシェがあれば良い。	マルシェ(市場)なども含めて、各種イベントが実施できるような空間づくりを想定しています。(P30表4-6交流空間機能 参照)
35		ストリートスポーツ施設(スケートボード・BMX・インラインスケート)の設置をお願いしたい。糸島市近隣には、このようようなことができる公園や民間施設もない(禁止されている公園が多い)。他にはない、新しいニーズに応えた運動公園にしてみるのはどうだろうか。	ストリートスポーツ広場関連の要望は、構想策定段階の市民アンケートやスポーツ団体を対象としたアンケートからもご意見をいただきました。(資料編P21 屋外施設 参照) 今後、公園・広場の計画段階で施設配置等を具体化していく中で、検討していきます。 他自治体の運動公園にはない、特色ある運動公園等を目指します。
36		高齢者健康寿命のため、食事ができて大浴場もある日本一のグラウンドゴルフ場の設置をしてほしい。	ご提案の規模のグラウンドゴルフ場を今回の構想に含めるのは困難ですが、今後、計画段階で公園・広場の施設等を具体化していく中で、多くの市民のみなさまが利用でき、健康増進につながるような施設となるよう検討していきます。ご意見は、今後の参考とします。
37		緑地については、メンテナンス軽減を目指して設計されるように望む。	メンテナンスの軽減は、市の財政負担の軽減化にもつながることから、積極的に取り組んでいきます。
38		高齢者健康寿命のためにラドン大浴場をお願いしたい。	整備運営手法は、PFIの導入を積極的に検討していきます。PFI手法を導入した場合、収益・集客施設の設置も検討する可能性があります。ご提案いただいた施設・設備については収益・集客施設の参考とします。 ※PFI:公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う新しい手法。
39		商業サービス施設の付随は必要だと思う。	
40	公園内に、常設の糸島の名産品売り場を設置してほしい。		
41	大濠公園のような、手軽にジョギングやウォーキングができる環境にしてほしい。 (距離がちょうどよい、照明整備、夜間安全に利用できる、民間企業によるカフェ、コインロッカー、シャワーなど利用者向けサービス)		

No.	意見項目	意見の内容	対応、検討事項
42	防災拠点について	防災の拠点という意味では、地域のお年寄りも身近な行きなれている地域の公民館などに防災調度を配置して充実をはかるべきと考える。	<p>地域の市立公民館や体育館は災害発生時に、各地域の方々の避難所・防災拠点として今後も重要な役割を果たします。</p> <p>現在、市立公民館を軸に防災備品の配備を進めており、今後も引き続き推進していきます。</p> <p>しかしながら災害は、様々な規模や種類が想定されます。</p> <p>多目的体育館は、地域の公民館や体育館では対応できないような大規模災害が発生し、地域の公民館が罹災した場合の避難所として想定しています。あわせて、全国から送られてくる物資集積・配送拠点、救助隊の活動拠点、ボランティアの集合拠点としても想定しています。</p>
43		小規模な施設がコミュニティの近くに点在するほうが、住民の安心・安全につながり、リスク分散にもなる。	
44		多目的体育館が防災拠点の場所であることを周知するためにも、各層・各団体が参加できるイベントの開催をしてほしい。	
45	アクセスについて	雷山は、車を持っていない人が子ども連れで行くには、行きにくいところだと思う。	<p>すべての世代や市内・市外の方が利用しやすい施設となるように、今後、施設整備と併せて公共交通も含めた運動公園等へのアクセス向上やサイン・案内板の充実も検討していきます。</p> <p>構想案の修正 P26 を追記「あわせて、利用者の利便性を向上させるため、公共交通も含めたアクセスの充実も検討します。」を追記しました。</p>
46		市内各方面からの利用ができるように、市内巡回バスが走れば、高齢者の利用もできる。	
47		アンケートでの「運動施設が出来たら定期的に運動を始めるかどうか」についての問いに対して始めたいとする意見が多く寄せられているような内容になっているが、糸島のバス事情を考えると、車を持っている人以外の利用は少ない。よって、今以上の施設建設は無駄であり反対である。	
48	地図板について	みんなが見やすい所に近郊の地図板を設置してほしい。	
49	民間資金の利用について	施設整備に民間資金を利用するなら、2、3年で「やっぱりやめたい」と言われない様な契約が必要であると思うが、それで採算を取れるのかどうかは資料からは読み取れない。	<p>PFI事業を進めて行くかどうか判断するために、導入可能性調査を行います。この調査は、PFIで整備を進めて行く上で、民間企業の参入意欲や最適な事業形態の調査を行います。</p> <p>市にも民間にも採算性やメリットが出るような事業実施方法を検討していきます。</p>

No.	意見項目	意見の内容	対応、検討事項
整備場所について			
50	整備場所について	イベントなどで市内外の人になじみのある志摩中央公園を運動公園として整備してほしい。	志摩中央公園も候補地のひとつとして、検討しました。構想案のとおり、「防災面」「利便性」「立地環境」「用地取得への影響」「用地取得」の客観的項目で評価した結果、雷山運動広場が最も高い評価になりました。
51		優先順位のとおりだと思う。	「防災面」「利便性」「立地環境」「用地取得への影響」「用地取得」の客観的項目で評価した結果から、最も評価の高い雷山運動広場を最優先整備場所として施設整備の計画を進めてまいります。
52		雷山が最良の整備場所だと思う。	
53		整備場所の優先順位に大賛成である。順位決定の分析項目・視点も素晴らしいと思う。	
54		整備場所を雷山運動場を選定した過程は極めて合理的で説得力があると感じている。	
55		雷山の近くは、山あり川あり池あり自然環境が豊富である。また、近くには平原歴史公園や伊都国歴史博物館、雷山、高祖山もあり、スポーツ・文化・自然に触れる最適な場所。中央ルートから西九州道路に乗れるICの実現がなされれば、アクセスも良い場所で、ここでは是非実現することを望む。	
56		4候補地中、最も小さな敷地であり、残りの用地取得に3.5億が見込まれるにもかかわらず、雷山運動場の総合評価が突出しており違和感を感じる。雷山運動場には18,000平米の用地がすでに確保されており、用途も限定されているため、「ありき」の議論であるように思える。	

No.	意見項目	意見の内容	対応、検討事項
57	運動公園等と他の運動施設との連携について	評価結果で、1(曾根体育館・運動場・野球場), 2(雷山運動広場)の地区は隣接しており、両方の利点を生かせば、土地の有効活用や取得土地の軽減ができるのではないか。	多目的体育館を除く他の運動施設については、既存施設に機能分散しながら配置することで、各施設の特性を生かすことも踏まえて、総合的な施設整備を検討していきます。(P5中段) また、施設整備にあたっては、機能が重複しないような整備や運営を行い、各施設の連携も図っていきます。
58		曾根体育館・運動場・野球場は既に総合運動公園としての素地を有しており、「雷山曾根総合運動公園」としてはどうか。	

No.	意見項目	意見の内容	対応、検討事項
意見聴取について			
59	運動公園等への テニスコート設置 について	市民が置き去りにされて、議論が進められているように感じる。	市民のみなさまからのご意見を広く取り入れ、市民満足度の高い運動公園等になりたいと考えています。 運動公園等に関する、これまでの市民のみなさまからの意見聴取・反映の経過については次のとおりです。
60		もっと広く意見を問うべき。広報活動ももっと広くすべき。市民不在で話が進んでいるのではないか。	①平成23年11月に市民のみなさまから市議会に「総合体育館の早期建設を求める請願」が提出されました。 ②翌年の平成24年2月には、さらに市民のみなさまから「総合運動公園の整備を求める請願」が提出され、議会で採択されました。 ③市では運動施設の調査、市議会では「総合運動公園等調査特別委員会」による調査が行われました。 ④その後、スポーツ施設の利用者2000人を対象としたアンケートや市民モニター約200人から意見を伺いました。
61		市民のための公園であるならば、意見の回収をもっと綿密に、より多くの市民の声を拾い上げてほしいと思う。	⑤市民満足度調査の結果を分析・反映し、整備方針を策定しました。 ⑥整備方針に基づき、今回策定された運動公園等整備構想(案)(以下、「整備構想案」)は、検討段階においても、再度市民のみなさまから幅広い意見をいただくことを目的に、無作為抽出した市民2000人を対象としたアンケートを実施しました。
62		検討委員会などの話し合いの透明性、進行中の話も含め、細かく丁寧に市民に伝えていく必要がある。	⑦また、整備構想案は、議会全員協議会をはじめ、識見者やスポーツ関係者、公募の市民による糸島市運動公園等整備構想検討委員会で評価項目や導入施設について検討を重ね、その結果を反映して策定しています。
63		2,000人のアンケートでは、少ないと考える。	以上のように、これまで市民のみなさまからの建設の要望に基づき、意見聴取を重ね、この構想案を策定しました。 市民満足度の向上と財政負担の軽減を図るため、今後も市民のみなさまの意見を伺いながら、情報提供を行っていきます。 アンケート調査を実施するにあたり、市の人口に対してどの程度の人数を対象としたアンケートを行えば高い信頼度を得られるか、という試算を行いました。 2000人を対象とするアンケートに758人の回答があったため、統計上、市民全員にアンケートを実施した場合と同程度の割合の結果が得られます(95%程度の信頼度)。 アンケート結果は、糸島の実態と市民の総意に近い割合であると判断できません。

No.	意見項目	意見の内容	対応、検討事項
他の体育施設・文化施設について			
64	運動公園等への テニスコート設置 について	テニスコートの優先順位をA～Bに上げてほしい。	<p>本構想の前提となる「運動公園等の整備に関する方針」において、市における防災面での課題、市内運動施設利用者アンケート、施設の整備状況・利用状況の実態調査を実施し、市内運動施設の課題を洗い出し、施設整備の優先順位を決定しました。</p> <p>テニスコートの優先順位が低い理由としては、次の2つです。 ○当面は既存施設の改修等で対応可能。 ○現行の施設の利用率・利用者数が他の体育施設と比較して少ない。</p> <p>既存施設の改修等については、計画的に進めて運動施設の充実を図って行きます。</p>
65		テニスコートの優先順位をC→Bとし、野球場をB→Cへ	
66		市が主催のテニス大会を開けるようになって欲しい。	
67		テニスコート10面程度を整備してほしい。	
68		休日に多人数でプレイできる環境にない。	
69		テニスコートは交流の場であり、生涯学習の場となり得るものである。	
70		テニスコート利用のテニス合宿の誘致をしてはどうか。	
71		旧前原市の区域にはテニスコートがない。	
72		女性や高齢者のためにテニスコート3面程度が必要である。	
73		大会ができるようなテニスコートを整備してほしい。	
74		民間施設閉鎖に伴い、屋内テニスコート3面、屋外テニスコート3面の整備を希望する。	
75		市内にテニスコートが少なすぎるので、公園にはぜひテニスコートの新設をしてほしい。	

No.	意見項目	意見の内容	対応、検討事項
76	運動公園等への テニスコート設置 について	他市に比較して糸島市はテニスコートが少ないのが不思議である。民間のテニスコートはほとんど閉鎖しているのが現状。市民の健康増進、維持の観点から全天候型の屋内テニスコート(2~3面)の計画を強く要望する。	本構想の前提となる「運動公園等の整備に関する方針」において、市における防災面での課題、市内運動施設利用者アンケート、施設の整備状況・利用状況の実態調査を実施し、市内運動施設の課題を洗い出し、施設整備の優先順位を決定しました。 テニスコートの優先順位が低い理由としては、次の2つです。 ○当面は既存施設の改修等で対応可能。 ○現行の施設の利用率・利用者数が他の体育施設と比較して少ない。 現存施設の改修等については、計画的に進めて運動施設の充実を図って行きます。
77		民間施設閉鎖に伴い、テニスコートの新設を希望する。	
78		女性・高齢者のために屋内テニスコートの設置を。	
79		福岡市内の友達から市営のテニスコートがないのは驚きと言われ、肩身の狭い思いをした。	
80		子どもがテニスをしているので、テニスコートがほしい。	
81		1年以内にテニスコートの新設を要望する。	
82		糸島市は公営コートが少なく、土日は予約がいっぱいで使えない。テニスコートを絶対作ってほしい。	
83		屋外テニスコート4面整備してほしい。	
84		高齢者の健康のためにも交通の便の良い場所にテニスコート(少なくとも3面)の設置をしてほしい。	
85		テニスコートを8~6面(半分は屋内コート)を切望する。	
86	市外や民間施設を不便な思いをして使っている。糸島市内に身近に利用できる施設を一つでも多く造ることが重要であり、テニスコートの新設(増設)は必要である。		

No.	意見項目	意見の内容	対応、検討事項
87	既存テニスコートについて	深江コミュニティプラザテニスコートを利用した際に、コートがかなり劣化しており、つまづいたり十分に運動ができなかった。安全の為に整備をお願いしたい。	現存施設の改修等については、計画的に進め、運動施設の充実を図って行きます。
88		深江コミュニティプラザテニスコートは、クラブチームの占有度が高く、ハードコートの劣化が大きい。	
89		引津運動公園テニスコートは1面のみで利用価値が小さい。最低3面は欲しい。	
90		2つのテニスコート(深江・引津)を拡張することはできないか。	
91		引津の整備不良(劣化)を改善してほしい。	
92	アンケート調査結果について (テニス人口・運動頻度)	1、市のアンケートによると、テニス人口は1.2%とある。公益財団法人テニス協会のテニス人口等環境実態調査等報告によると2.9%となっており、糸島市にはその中間値の1,600人程度が愛好者となる。テニスは2.7%が最適数と思う。	<p>アンケート調査を実施するにあたり、市の人口に対してどの程度の人数を対象としたアンケートを行えば高い信頼度を得られるか、という試算を行いました。</p> <p>2000人を対象とするアンケートに758人の回答があったため、統計上、市民全員にアンケートを実施した場合と同程度の割合の結果が得られます(95%程度の信頼度)。</p> <p>アンケート結果は、糸島の実態と市民の総意に近い割合であると判断できます。</p> <p>また、市アンケートにおける運動頻度は、運動をする方もしない方もすべて含んだ結果です。なお、貴クラブの活動状況は、今後の参考とします。</p>
93		2、運動頻度 当方テニスクラブ内の活動頻度:週1回20%、2回60%、3回35%、4回10%、5回10%	

No.	意見項目	意見の内容	対応、検討事項
94	プールの設置について	糸島には市民が気軽に利用できる市民プールがない。運動公園内に那珂川ミリカローデンのようなプール施設ができればよいと思う。	<p>プールについては、平成25年12月に策定した「運動公園等の整備に関する方針」において、優先度が最も低い「D」となっています。</p> <p>その理由は以下の3つです。</p> <p>①維持管理経費が高額になります。 利用者数が多い他市の例では、1つのプールあたり年間約8,500万円の赤字です。</p> <p>②市内には、民間企業が経営するプールが複数あり、民間施設の利活用を含めた検討が必要です。</p> <p>③福岡都市圏自治体間で協定を結ぶことにより、福岡都市圏内の公営プールを相互利用することが可能になっています。</p>
95	文化・芸術施設	多目的体育館ではなく、志摩中央公園をランニングコースや憩いの場、レストランがある運動公園として整備し、「ふれあい」を多目的ホールとして改修して文化・芸術などの交流の場を作してほしい。	<p>市議会への市民からの請願、市民満足度調査、体育施設利用者アンケート、市民アンケート、などの結果から判断しました。(詳細はNo59～62を参照)</p> <p>「ふれあい」は今後も高齢者福祉施設として有効活用する方向です。</p>
96	県体育施設の誘致	糸島には、県の公共施設が無いように思う。武道場建設にあたり、福岡県武道館の移設先に検討してもらってはどうか。また、糸島市の負担の軽減ができる、オリンピック向け合宿地推進はどうか。	<p>本市には県の運動施設がなく、以前から県に対し要望を続けてまいりましたが、実現に至らないため、市独自で検討を始めました。</p> <p>なお、オリンピックまでに施設が完成するか未定であり、現段階で誘致の検討は困難な状況です。</p>

No.	意見項目	意見の内容	対応、検討事項
97	現存施設の利用 について	<p>体育施設だけではなく、小中学校や行政区の体育館やグラウンドもインターネットなどで手軽に利用申請できるようにしてほしい。</p>	<p>現在一般に開放(要申込)している体育施設や小中学校開放施設に加えて、整備する体育館についても市民のみなさまが気軽に予約・利用できるような方法についても検討してまいります。</p>
98		<p>多目的体育館の新設よりも、現在使われている施設の利用改善を行うべき。オンラインでの利用予約やキャンセル待ち機能などで、潜在的なニーズも把握できると思う。 また、施設がサークルで埋まっている所もあると思うので、曜日や時間で一般開放枠を設けるなどして、より広く市民が利用できるようにしてほしい。</p>	
99		<p>今ある曾根体育館・志摩体育館はメンテナンスをしても使い続けることは難しいのか。</p>	